

## ～「あすなろ」運用体制強化後の運用状況について～

当ファンドは2016年6月の設定以来、中小型成長株の発掘で高い実績を持つ「いちよし経済研究所」のリーサーチ力を活用しながら、信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行って参りました。昨年8月には、運用パフォーマンス向上を目的に運用体制の強化に着手しました。当レポートでは、運用体制強化後の運用状況についてご説明いたします。

## ■ 基準価額および組入銘柄数の推移



※ 期間は運用体制強化前の2023年7月末～2024年2月末、月次データ。

上図は、当ファンドの組入銘柄数および基準価額の推移を表したグラフになります。運用体制を強化した昨年8月以降、徐々に銘柄数を増やし直近2月末時点では122銘柄と、強化前の7月末と比べ大幅な増加となっていることがわかりいただけます。経験豊富なファンドマネージャーを増員し、投資銘柄の拡充を図った結果、多くの有望成長銘柄の発掘・投資を実現することが出来ました。

## ■ 組入上位10銘柄の比較

2023年7月末時点(運用体制強化前)

証券コード	銘柄	業種	組入比率
1 3132	マクニカホールディングス	卸売業	3.0%
2 5310	東洋炭素	ガラス・土石製品	2.5%
3 7199	プレミアグループ	その他金融業	2.4%
4 4483	JMDC	情報・通信業	2.3%
5 9692	シーイーシー	情報・通信業	2.3%
6 9416	ビジョン	情報・通信業	2.2%
7 3433	トーカロ	金属製品	2.2%
8 6315	TOWA	機械	2.1%
9 4028	石原産業	化学	2.1%
10 6036	KeePer技研	サービス業	2.1%

2024年2月末時点

証券コード	銘柄	業種	組入比率
1 4369	トリケミカル研究所	化学	2.1%
2 4004	レゾナック・ホールディングス	化学	2.0%
3 2127	日本M&Aセンター ホールディングス	サービス業	2.0%
4 4373	シンプレクス・ホールディングス	情報・通信業	2.0%
5 5384	フジミンコーポレーテッド	ガラス・土石製品	2.0%
6 4368	扶桑化学工業	化学	2.0%
7 4980	デクセリアルズ	化学	1.9%
8 9418	USEN-NEXT HOLDINGS	情報・通信業	1.9%
9 3433	トーカロ	金属製品	1.9%
10 7740	タムロン	精密機器	1.9%

※ 組入比率は、マザーファンド純資産総額を100%として計算した値です。

また、体制強化前の7月末と直近2月末時点における組入上位10銘柄を比較すると(上図)、顔ぶれが大きく変化しています。直近まで日本株の上昇をけん引してきた半導体関連銘柄を中心に、安定成長が見込まれる銘柄を幅広く組入れ、パフォーマンス向上を目指して運用を行っています。引き続き最適なポートフォリオの構築に努め、信託財産の中長期的な成長を目指して参りますので、今後とも当ファンドをご愛顧下さいますようお願いいたします。

※ 当資料はいちよしアセットマネジメント株式会社が作成した販売用資料です。当ファンドのお申し込みにあたっては、販売会社より投資信託説明書(交付目論見書)をお渡します。必ず内容をご確認のうえ、お客様ご自身でご判断下さい。

※ 当資料は作成時点の情報であり、将来の運用成果等を保証するものではなく、変更となる場合もあります。

## ●お申込みメモ

購入単位	販売会社が定める単位 ※詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の基準価額 ※ファンドの基準価額は1万口当たりで表示しています。
購入代金	販売会社が定める期日までにお支払いください。
換金単位	1口単位として販売会社が定める単位 ※詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金(解約)申込受付日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額
換金代金	原則として換金(解約)申込受付日から起算して5営業日目からお支払いします。
申込締切時間	午後3時までに販売会社を受け付けた分を当日のお申込み分とします。
換金制限	ファンドの規模および商品性格などにに基づき、運用上の支障をきたさないようにするため、大口の換金には受付時間制限および金額制限を行う場合があります。
購入・換金の 申込および取消 中止	委託会社は、金融商品取引所における取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金(解約)の申込みの受付を中止すること、および既に受付けた購入・換金(解約)の申込みの受付を取消す場合があります。
信託期間	原則として無期限(2016年6月29日設定)
繰上償還	次のいずれかの場合等には、繰上償還することがあります。 ・ファンドの純資産総額が10億円を下回ることとなった場合 ・繰上償還することが受益者のために有利であると認めるとき ・やむを得ない事情が発生したとき
決算日	毎年6月29日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	年1回、毎決算時に、収益配分方針に基づいて収益の分配を行います。 ※販売会社との契約によっては再投資が可能です。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取扱われます。 公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合に少額投資非課税制度(NISA)の適用対象となります。 当ファンドは、NISAの「成長投資枠(特定非課税管理勘定)」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。 詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 配当控除の適用があります。 益金不算入制度は適用されません。

## ●お客様には以下の費用をご負担いただきます。

直接的にご負担いただく費用	
購入時手数料	購入価額に対し <b>3.3%(税抜3.0%)を上限</b> として、販売会社が定める手数料率を乗じた額です。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ※購入時手数料は、商品および関連する投資環境の説明や情報提供など、ならびに購入に関する事務コストの対価です。
信託財産留保額	換金時の基準価額に <b>0.3%</b> の率を乗じて得た額をご負担いただきます。
間接的にご負担いただく費用	
運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの日々の純資産総額に <b>年1.584%(税抜年1.44%)</b> の率を乗じて得た額とします。 運用管理費用(信託報酬)は、日々計上され、毎計算期間の最初の6ヵ月終了日(当該終了日が休業日の場合はその翌営業日)および毎計算期末または信託終了のときに、信託財産から支払われます。
その他の費用・ 手数料	監査費用、目論見書等の作成、印刷、交付費用および公告費用等の管理、運営にかかる費用、組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料、先物・オプション取引等に要する費用等が、信託財産より支払われます。 ◆監査費用は、監査法人などに支払うファンドの監査に係る費用です。 ◆これらの費用等は、運用状況等により変動するため、料率、上限額等をあらかじめ表示することが出来ません。

※上記、ファンド費用の合計額については保有期間などに応じて異なりますので、表示することが出来ません。

## 主な投資リスクと留意点

当ファンドは、マザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてわが国の株式への投資を行いますので、組入れた有価証券等の値動きにより当ファンドの基準価額は大きく変動することがあります。

**当ファンドは、元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により解約・償還金額が投資元本を下回り、損失を被る可能性があります。運用により信託財産に生じた利益または損失は、すべて受益者に帰属します。**

※これはすべてのリスクを網羅したものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

**当ファンドは、預貯金とは異なります。**預金保険または保険契約者保護機構の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。

**当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。**

### その他留意点

●当資料は、いちよしアセットマネジメント株式会社が作成した金商法第13条第5項に規定する目論見書以外のその他の資料です。●当資料は信頼できると判断した情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性・完全性について保証するものではありません。●当資料に掲載されている数値、図表等は、特に断りのない限り当資料作成時点のものであり、事前の連絡なしに今後変更されることがあります。●当資料中のグラフ、数値等は過去のものまたはシミュレーションの結果であり、将来の運用成果等をお約束するものではありません。●当ファンドに生じた損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。●当ファンドのご購入に際しては、販売会社よりお渡しします投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。●お客様ご自身でご判断ください。

お申込みの際は「投資信託説明書(交付目論見書)」をよくお読みください。

●設定・運用は



いちよしアセットマネジメント

商号 等：いちよしアセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第426号  
加入協会：一般社団法人投資信託協会／一般社団法人日本投資顧問業協会

UD  
FONT  
見やすいユニバーサル  
デザインフォントを  
採用しています。